

第6回相模川・小出川水面等利用者協議会 開催結果

- 日時 平成29年2月3日（金）
15時30分から17時00分
- 場所 神奈川県藤沢合同庁舎 5階大会議室
- 内容 不法係留対策及び水面利用ルールについて協議し、今後の対応について確認しました。



■議事要旨

<議事>

- 1) 不法係留対策について
 - ・不法係留対策の基本方針について
 - ・相模川・小出川不法係留船対策に係る計画（抜粋）
 - ・これまでに実施した不法係留対策
 - ・国の不法係留対策
 - ・神奈川県の不法係留対策
- 2) 水面利用ルールについて
 - ・水面利用ルールの基本方針
 - ・水面利用ルールの現在の周知状況等
 - ・水面利用ルールの今後検討する周知方法（案）

<主な意見>

- 不法係留対策について
 - ・不法係留の所有者には法律を守ろうという意識が希薄で、かつ、事故を起こす者が多く見られるので、できるだけ遵法精神に訴えていくことが大事。
 - ・これまでの取組でも警察との連携が効果的だったので、今後罰則の適用の検討するにあたって引き続き行政と警察との連携が重要。
- 水面利用ルールについて
 - ・水面利用については、漁業関係、環境関係、プレジャー関係などさまざまな立場があるが、誰がよいか悪いかを決めつけるのではなく、皆がよい雰囲気でもって調整していくことが大事。
 - ・適正に運行されている方には、特定の色のライフジャケットを提供するなど、ソフトにレベルアップしてはどうか。
 - ・ルールブックについて、気を付ける点をしっかり書いていただいた方がよい。

<その他>

- ・次回は、平成29年12月頃に開催する予定としたい。